

オリンピックがもたらした 技術革新事例



1938年、ギリシャのオリンピックで、海外へのラジオ放送が行われました。これは、当時の技術革新の一つとして記録されています。

海外へのテレビ生中継が行われました。日本でもコア種目した映像で注目されました。映像を空想する場合は、3日かかりました。

衛星を用いたハイビジョン放送が、実際に実現しました。従来のアナログ放送よりも高画質の映像を世界中に配信することが可能になりました。

日本が初めて開発したオンラインシステムによって、リアルタイムでの映像配信が可能になりました。それまでは、衛星を介して映像を送る必要があり、遅延が問題になっていました。

- 臨場体験技術システムによる、3D映画のような観戦
 - 再生エネルギーシステムによる、グリーンな大会運営
 - AI・ビッグデータ・IoT技術による、大会運営の効率化
- などが可能に!